

朝日の山並み

自然の家の秋を楽しもう!

自然の家も秋を迎え、色鮮やかな紅葉が見られたり、どんぐりなどの木の実がたくさん採れたりする季節になりました。幼稚園・保育園から小学校低学年までのやさしい体験や、小学校高学年の地層学習など、団体利用もピークを迎えています。9月には、企画事業「親子キャンプ」と「朝少フェスタ2017」を行い、たくさんの方々よりご参加いただきました。

親子キャンプ

9月9日(土)～10日(日)に、朝日わくわく広場「はじめての親子キャンプ」を行いました。はじめてキャンプを体験したという参加者がほとんどで、自然に親しんだり親子で触れ合う楽しさを感じたりすることができた大満足の2日間でした。



1日目は、テント設営やアウトドアクッキング、森の中でのアスレチックなど自然の中での活動が盛りだくさん! 夜にはボンファイヤーでマッシュマロを焼いたり、テントの中でランタンの光をもとに絵本の読み聞かせをしたりと、普段体験できないような活動を親子で共有することができました。

2日目はクラフト制作で、ネイチャープリントTシャツを作りました。いろいろな葉っぱで自分だけのオリジナルTシャツを作り、参加者の皆さんの思い出の一品となりました。



朝少フェスタ2017

9月30日(土)～10月1日(日)に、朝少の秋祭り「朝少フェスタ2017」を行いました。150名を超える方々より来所いただき、小学校4～6年生34名の参加者が自分たちで屋台を準備しておうちの人や大江町の皆さんを迎えました。太鼓やおみこしでお祭りの雰囲気は大いに盛り上がり、手作り屋台の食べ物やゲームも大盛況となった2日間でした。



ゲームの屋台もたくさんあって、楽しいね!

スーパースポーツ

お客さんのために、がんばって作るぞ!



かき氷

発行
朝日少年自然の家
電話
0237(62)4125
Fax (62)4126
ホームページ
山形県朝日少年自然の家
で一発検索



今後のイベントのご案内

企画事業 プラネタリウム一般公開

～秋・冬セレクション～「秋・冬の星空さんぽ」
クラリネットやフルートの生演奏を聴きながら秋～冬の星座を紹介します。

☆11月25日(土)

1回目 15:50～

2回目 17:30～

星空観望会 18:30～

☆11月26日(日)

1回目 9:50～

2回目 11:20～

募集人数・・・各回80名



朝日わくわく広場「門松・クリスマスリース作り」

☆12月 9日(土)

対象…小学3年～中学生・保護者60名

自主事業「自然のクリスマスリース作り」

☆12月10日(日)

対象…一般成人30名



山形県朝日少年自然の家 土屋常義 所長 「つねさんのひとり言」

『朝少フェスタでの子どもたちの様子から』 ～子どもの「やる気スイッチ」を入れるには～

「やる気スイッチ⇒オ～ン!」そんな表現で子どもたちの様子を紹介したくなるような光景が、このたびの「朝少フェスタ」においてもたくさん見られました。自分たちで工夫しながら作った飾り物いっぱいのお店の前に立ち、お客さんをお呼び込んだり対応したりする姿など、とっても活き活きしていました。フェスタに来てくださった方々の感想にも、「お店を担当している子どもたちの笑顔がとっても良かった」「元気があってすごいと思った」等々、素敵な感想をたくさんいただきました。これは、まさに企画事業に参加してくれた子どもたちの心の中の「やる気スイッチ⇒オン」に対しての感想であると感じました。

「やる気スイッチ」は、遊びや競争、失敗や成功、上達や達成といった様々な体験からくる感情の積み重ねが鍵となります。つまり、「もう一回やるぞ!」「今度こそ!!」とわくわくしながらチャレンジするところに「やる気スイッチ」はつながっているのだと思います。

しかし、残念ながらこの「やる気スイッチ」は電気のスイッチのように大人が入れることはできません。「よっしゃ～!」と子ども自身がスイッチを入れるものなのです。つまり、「やる気スイッチ」を入れるには、子どもが自ら活動したくなるような環境を与えることと、大人自身の辛抱と我慢が肝心であると考えています。

子どもは常に何かに挑戦し、成功や失敗を繰り返しながら成長していきます。この「朝少フェスタ」の子どもたちの様子を見ていて、私たち職員も、そんな子どもたちの成長を少しでもサポートできるまなびの環境づくりに取り組んでいかなければならないと感じています。

